

災害ボランティア活動報告(No.51)

活動場所:宮城県亶理郡山元町作田山(被災農家:斎藤様の農地)

今回は、バスではありませんでした。

開催1か月前で22名の参加希望があったのですが、今までの経験上30名前後しか集まらないと思い、バスをキャンセルしミニバン3台で開催しました。

小さな団体であり、バス代も高いので30名前後ですと7~8万の赤字になってしまいバスを断念した次第です。参加費上げたらどうかとの意見もありましたが1万円以上ですとボランティアなのに負担をかけすぎですし参加者も集まりにくくなります。

ですので、親子で参加希望の方々には申し訳ありませんでした。結果的にはお子さん連れの方々からはキャンセルになりました。ご心配だったのではないのでしょうか。

総勢19名でのボランティアになりました。車17名、現地参加2名でした。

今回、被災農家の斎藤さんから、ボランティアの方々にはいつもお世話になっているから、取れたての野菜や地元の食材でBBQを振舞いたいとのことで、今回の企画となりました。斎藤さんからは新居が秋には出来るので、やっと仮設住宅から出られます。新居でBBQやりましょうとの事だったのですが、まだ未完成。まあ、現地は復興工事が盛んですので、その関係で遅れているようです。来年には新居に移れるそうです。

その時にまたやりましょうとの事でした。

バスではなく、自分たちの車で行ったので参加費6,000円で済みました。運転手が足りなくて頼んできた方もいましたので、次回はマイクロバスを借りて行こうかなと思っています。



※今回参加して下さった皆さんです。いつも有り難うございます。

活動内容:今回は、人数も少ない事ですので短時間の作業でした。

女性の方はビニールハウス内のパプリカの葉っぱの清掃と、サトイモ堀を男性がやり、数人の方には草刈り機で草刈りに行ってもらいました。



※女性の方々はパプリカの葉っぱの清掃。男性陣はサトイモ堀。



※写真左：メンバーの森本サンタさんから、斎藤さんにお礼のプレゼント。写真右はBBQをしている所です。

収穫祭のBBQですが、斎藤さんの畑からネギの採れたてを焼いて食べたのですが、その美味しい事。採れたてが美味しいのか、ビニールハウス内でしたが（雨が降っているため。）畑の中、その雰囲気なのか分かりませんが、そんな、簡単な料理なのに美味しかったです。子供たちにも食べてもらいたかったです。ぜひ、次回はバスでなくても参加してもらいたいものです。

あと、近海の牡蠣やホタテ、めちゃくちゃ美味しかったです。貝付きのホタテの大きい事。身が引き締まってました。獲れたてで新鮮なので美味しいのでしょう。地元でないと味わえません。子供たちに食べさせたかったな。残念。

帰りは、行程を変え常磐線から帰りました。お風呂は『ゆっぱ』ではなく、亘理の『鳥の海』です。ここは、天然温泉でありビルの4階に湯船がありますので景色が最高です。当日は曇っていましたが景色が見えなかったですが、海岸沿いにあり晴れていたら絶景だっただろうと思います。次回も利用したいですね。

以上